

2026年度福岡工業大学 F-UNIT AI PROGRAM 申込要項

学科指定単元 AI 学習プログラム

1. 本プログラムの趣旨

「F-UNIT AI PROGRAM」(以下、本プログラム)では、各学科のアドミッション・ポリシーに即し、学科ごとに指定した単元を、AI 学習システムにて学習することを通して、各学科のカリキュラム上、必要とされる素養を入学希望者が身につけることを目的とします。

本プログラムは、「4.申込資格」を満たせば、これまでの履修歴によらず申込みことができます。

また、本プログラム修了者は、対象の総合型選抜(タイプⅠ、タイプⅡ)(以下、総合型選抜)に出願することができます。総合型選抜では、各学科の求める人物像に応じた選考を実施します。総合型選抜の合格者には、入学後、学びとコミュニティ形成の両方の側面で他の学生や学科をけん引することを期待しています。

2. 本プログラムにおける対象学科/コースおよび対象の総合型選抜種別

対象学科(コース)

- ・工学部 先進工学科 <※仮称 設置構想中>
(電子情報工学コース、知能機械工学コース、電気工学コース、半導体工学コース、建築デザインコース)
- ・情報工学部 情報工学科、情報通信工学科、情報システム工学科、情報マネジメント学科
- ・デジタルメディア学部 デジタルメディア学科 <※仮称 設置構想中>

対象種別

- ・総合型選抜(タイプⅠ 理工系女子)
- ・総合型選抜(タイプⅡ 探究)

※本プログラム修了者対象の総合型選抜については2026年7月初旬頃に公開する入試ガイドおよび本学ホームページで確認してください。公開時期は変更する場合があります。

3. 申込受付人数

本プログラムへの申込受付人数に上限はありません。

申込できるのは対象学科/コースのうち1学科/コースのみです。2つ以上の学科/コースの申込み、およびプログラム申込後の学科/コースの変更はできません。なお、本プログラム修了者対象の総合型選抜の募集人数は、2026年7月初旬頃に公開する入試ガイドおよび本学ホームページで確認してください。公開時期は変更する場合があります。

4. 申込資格

次の(1)～(3)のすべてに該当する者。

- (1) 申込む学科/コースを第一志望として受験を希望する者
- (2) 2026年度、本プログラムに初めて申込む者
- (3) 以下に該当する者

- ①高等学校を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者
- ②通常課程により12年の学校教育を修了した者
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤文部科学大臣の指定した者
- ⑥文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- ⑦その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※なお、本プログラム修了者が出願できる総合型選抜には、別途定めた出願資格があります。本プログラム申込資格を満たしても総合型選抜の種類によっては出願できない入試もあるので注意してください。詳しくは、2026年7月初旬頃公表する入試ガイドおよび本学ホームページで確認してください。公開時期は変更する場合があります。

5. 申込期間および申込方法

本プログラムへの申込は以下の手順で行ってください。

(1) 申込期間

申込期間は以下の通りです。申込期間内に登録が完了しない場合は、申込を受理しません。

2026年5月12日(火)～8月2日(日) 23:59まで

※プログラムは5/22(金)から開始可能となります。

(2) プログラム申込費用

本プログラムへの申込費用は無料です。また、申込時に調査書等の書類提出(郵送)は不要です。

(なお、本プログラム修了者対象の総合型選抜に出願する際は受験料が別途必要です。)

(3) 志望理由フォームの入力

本プログラム申込には、申込受付の際にお名前・メールアドレス等の申込者情報の他、志望理由フォームへの入力が必要です。「本プログラムに申込むことになったきっかけ」と「志望学科/コースへの志望動機」について320字以上400字以内で入力してください。

なお、入力された内容は福岡工業大学で確認を行い、万一不備があると判断された場合はAI学習システムのユーザーID(受験番号)発行を認めないことがあります。またユーザーID発行後に不備が確認された場合は、遡ってユーザーIDの利用を停止する場合があります。

(4) AI 学習システムのアカウント情報確認

毎週日曜日までの申込完了者へは同週の金曜日までに **atama plus** 株式会社からプログラム申込時に登録したメールアドレス宛に、AI 学習システムの URL と初回ログイン用パスワードを送付します。このメールを確認の上、AI 学習システムにログインし、学習を開始してください。本メールには、AI 学習システムのマニュアルの URL も掲載する予定です。ログイン以降の詳細はそちらを確認してください。

期日を過ぎてもアカウント情報のメールが届かない場合は、**atama plus** お問い合わせフォームへご連絡ください。

■**atama plus** お問い合わせフォーム

<https://forms.gle/R1VJHKZsWeP3r7oo7>

6. 学習について

(1) AI 学習システム について

本プログラムでは、AI 学習システムを使用します。

AI 学習システムは、パソコンまたはタブレットを用いた学習システムです。AI 学習システムの使用料は無料ですが、学習に必要な電子機器および通信環境、それに伴う費用は申込者が用意および費用負担し学習してください。

(2) 学習期間について

以下の期間内に志望学科が指定する、すべての単元を修得済みにし、課題を修了してください。課題を期限内に修了できなかった場合は、本プログラム修了者対象の総合型選抜に出願できません。下表の〈各学科における指定単元と学習所要時間の目安〉で示す標準学習時間を参考にして、計画的に課題に取り組んでください。

学習期間：2026年5月22日（金）～8月31日（月）13:00（日本時間）

(3) AI 学習システムのサポート環境について

AI 学習システムのサポート環境は以下になります

※**KOUDAIBridge** は AI 学習システムの名称です

KOUDAIBridge

PC

- Windows 11 × Google Chrome最新版
- macOS 26, macOS Sequoia(15) × Google Chrome最新版
- Chrome OS最新版 × Google Chrome最新版

タブレット

- iPadOS 18.26 × Safari最新版
- Android 12～16 × Google Chrome最新版

端末の必須条件

- iPadはiPad mini第4世代以上、iPad Air第2世代以上、iPad第5世代以上を利用して下さい
(iPad Proは全世代利用可能です)
- Windows/Macは画面サイズ1024×768以上で利用して下さい
- 内蔵カメラ・Webカメラがついている端末を利用して下さい
- スマートフォン (iPhone、Android (7inch未満)) はサポート外です

(4) 指定単元の学習について

① 指定単元と学習所要時間について

本プログラムで課される課題は、アドミッション・ポリシーに沿って学科ごとに異なります。学科ごとの指定単元と標準的な学習時間は下表の通りです。学習期間内に完了できるよう計画的に取り組んでください。なお、学習所要時間は統計値であり、実際に要する時間は該当単元の習熟度により個人差があります。

※先進工学科における指定単元およびコース選択について

先進工学科については、本プログラムにおける指定単元を学科共通の内容として実施します。そのため、本プログラム修了後、対象の総合型選抜に出願する際は、先進工学科内のコースを最大で第二志望まで選択することが可能です。なお、本プログラムの申込時に入力する志望理由については、第一志望コースの志望理由のみを入力してください。

<各学科における指定単元と学習所要時間の目安>

【先進工学科】(電子情報工学コース、知能機械工学コース、電気工学コース、半導体工学コース、建築デザインコース)

科目	単元分野	学習所要時間
数学Ⅰ	数と式(実数)	2時間前後
	2次関数(2次関数とグラフ)	4時間前後
	2次関数(2次関数の最大・最小と決定)	4時間前後
	2次関数(2次方程式と2次不等式)	6時間前後
	図形と計量(三角比)	6時間前後
数学Ⅱ	指数と対数(指数の拡張)	6時間前後
	指数と対数(指数関数)	2時間前後
	指数と対数(対数とその性質)	4時間前後
	指数と対数(対数関数)	3時間前後
	三角関数(角の拡張と三角関数)	3時間前後
	三角関数(グラフと性質)	4時間前後
	三角関数(三角関数の応用)	4時間前後
合計		48時間前後

【情報工学科】

科目	単元分野	学習所要時間
数学Ⅱ	指数と対数(指数の拡張)	6時間前後
	指数と対数(指数関数)	2時間前後
	指数と対数(対数とその性質)	4時間前後
	指数と対数(対数関数)	3時間前後
	三角関数(角の拡張と三角関数)	3時間前後

	三角関数(グラフと性質)	4 時間前後
	三角関数(三角関数の応用)	4 時間前後
	三角関数(加法定理)	7 時間前後
	多項式の微分法(微分係数と導関数)	3 時間前後
	多項式の微分法(微分法の応用)	6 時間前後
	多項式の積分法(不定積分と定積分)	5 時間前後
合計		47 時間前後

【情報通信工学科】

科目	単元分野	学習所要時間
数学 I	数と式(式の展開と因数分解)	3 時間前後
	数と式(実数)	2 時間前後
	2 次関数(2 次関数とグラフ)	4 時間前後
	2 次関数(2 次関数の最大・最小と決定)	4 時間前後
	2 次関数(2 次方程式と 2 次不等式)	6 時間前後
	図形と計量(三角比)	6 時間前後
数学 II	複素数と方程式(複素数とその計算)	3 時間前後
	図形と方程式(直線・平面上の点)	5 時間前後
	指数と対数(指数関数)	2 時間前後
	指数と対数(対数関数)	3 時間前後
	三角関数(角の拡張と三角関数)	3 時間前後
	三角関数(グラフと性質)	4 時間前後
合計		45 時間前後

【情報システム工学科】

科目	単元分野	学習所要時間
数学 I	2 次関数(2 次関数の最大・最小と決定)	4 時間前後
	図形と計量(三角比)	6 時間前後
数学 A	場合の数と確率(事象と確率・確率の基本性質)	5 時間前後
	場合の数と確率(独立な試行・反復試行の確率)	
数学 II	指数と対数(指数関数)	2 時間前後
	指数と対数(対数関数)	3 時間前後
	三角関数(三角関数の応用)	4 時間前後
	多項式の微分法(微分法の応用)	6 時間前後
	多項式の積分法(不定積分と定積分)	5 時間前後
合計		35 時間前後

【情報マネジメント学科】

科目	単元分野	学習所要時間
数学 I	2 次関数(2 次関数の最大・最小と決定)	4 時間前後
	データの分析(データの散らばり)	4 時間前後
	データの分析(データの相関)	5 時間前後
数学 A	場合の数と確率(事象と確率・確率の基本性質)	5 時間前後
	場合の数と確率(独立な試行・反復試行の確率)	
	場合の数と確率(条件付き確率)	2 時間前後
	場合の数と確率(期待値)	2 時間前後
数学 II	指数と対数(指数関数)	2 時間前後
	指数と対数(対数関数)	3 時間前後
	多項式の微分法(微分係数と導関数)	3 時間前後
	多項式の微分法(微分法の応用)	6 時間前後
数学 B	統計的な推測(正規分布)	4 時間前後
	統計的な推測(母集団と標本)	2 時間前後
合計		42 時間前後

【デジタルメディア学科】

科目	単元分野	学習所要時間
数学 I	2 次関数(2 次関数の最大・最小と決定)	4 時間前後
	データの分析(データの散らばり)	4 時間前後
	データの分析(データの相関)	5 時間前後
数学 A	場合の数と確率(事象と確率・確率の基本性質)	5 時間前後
	場合の数と確率(独立な試行・反復試行の確率)	
	場合の数と確率(条件付き確率)	2 時間前後
	場合の数と確率(期待値)	2 時間前後
数学 II	指数と対数(指数関数)	2 時間前後
	指数と対数(対数関数)	3 時間前後
	多項式の微分法(微分係数と導関数)	3 時間前後
	多項式の微分法(微分法の応用)	6 時間前後
合計		36 時間前後

② AI 学習システムでの学習の流れについて

各学科で指定された単元の学習を修了すると修得チェックに進むことができます。全ての修得チェックが「修得済み」と判定されると、対象の総合型選抜への出願資格を得ることができます。修得チェックで未修得判定となった場合も、学習期間内（～8月31日13時まで）であれば、何度でもチャレンジすることができます。詳細はアカウント情報をお送りするメールに記載している AI 学習システムに関するマニュアルで確認してください。

(4) 不正行為の禁止について

初回ログイン時に顔写真の登録を行います。その後は、本人確認のため、ログイン時と学習中に不定期に顔写真の撮影が入ります。不正行為防止および本人確認のため、以下の学習実施ルールを定めています。

- ・学習および修得チェックでは、ご利用のブラウザのカメラ利用設定を許可し、受験者本人が画面内に映った状態で実施すること。
- ・修得チェックは、受講生本人以外の者が、同一の空間にいない状態で実施すること。
- ・修得チェックは、参考書、スマートフォン等の使用を禁止すること。

これらの学習実施ルールが守られない場合、修得認定は行われず、本プログラム修了者対象の総合型選抜（タイプⅠ・タイプⅡ）への出願はできません。

(5) 学習修得結果の確認方法について

修得チェックの進捗・結果については、随時、ご自身で AI 学習システムの学習画面より確認可能です。詳細は出願後に配付する KOUDAIBridge に関するマニュアルで確認してください。

7. 本プログラム対象総合型選抜の入学試験概要

本プログラム修了者対象の総合型選抜の概要は以下の通りです。入学試験要項は 2026 年 7 月初旬に福岡工業大学入試ガイドおよび本学ホームページにて公開予定です。以下の情報は現時点での予定であり、最終的な総合型選抜の詳細は入試ガイド等で確認してください。なお、本プログラムの修了は、対象の総合型選抜の合格を保証するものではありません。また、入学試験出願時には、調査書や志望理由書等の出願書類を以って出願資格審査を行います。

①選考方法：

- ・タイプⅠ（理工系女子）…面接

[ポイント] 近年特に女性の活躍出来る機会が広がっている最先端技術開発や製品開発等の工学分野への関心や学修意欲について、志望学科/コースでの学びと関連付けた対話を行います。

- ・タイプⅡ（探究）…面接

[ポイント] 「総合的な探究の時間」や「課題研究」等、これまでに自身が行った探究的学習・活動について説明し、志望学科/コースでの学びと関連付けた対話を行います。

②出願期間：2026年9月中旬

③試験日：2026年10月中旬

④合格発表日：2026年11月初旬

⑤入学時期：2027年4月入学

以上